

第 147 回日本医学放射線学会 北日本地方会

第 92 回日本核医学会 北日本地方会

WEB 開催

令和 4 年 11 月 15 日（火）～令和 4 年 12 月 18 日（日）

当番世話人 東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
サイクロトロン核医学研究部 教授
東北大学病院 放射線診断科 兼務
田代 学

ご案内

本大会は WEB での開催となります。会期と URL は以下の通りです。
(北日本地方会 HP からアクセス可能です)

会期：令和 4 年 11 月 15 日（火）～12 月 18 日（日）17:00

大会 URL：<http://jrs-kitanihon2022aut.jp>

- 1) 一般演題、デビューセッションともに発表時間は 7 分です。
- 2) 今大会では領域講習会は開催しないこととなりました。ご迷惑をおかけ致します。
- 3) 参加費は 5,000 円です。大会 HP より参加登録の際にオンライン決済にてお支払いください。参加登録をしなければ演題の閲覧はできません。
- 4) 参加費の領収書、参加証明書は参加登録の後、担当業者よりメールにてお送り致します。
- 5) 発表者は抄録の提出をお願いいたします。400 字以内で演題名・所属・発表者・抄録の順で記載し、11 月 4 日（金）までに学会ウェブ上でアップロードいただければ幸いです。アップロードが困難な場合は下記のアドレスへテキスト形式または Word 添付ファイルにてお送りください。
jrs-kitanihon@rad.med.tohoku.ac.jp (演題応募のアドレスと同様)
- 6) 卒後 15 年以下までの先生方の演題を対象とした優秀演題賞の選定方法等につきましては、世話人の先生方に別途ご案内を差し上げます。
- 7) 日医放北日本地方会世話人会は 11 月 18 日（金）17 時 30 分より、Zoom ミーティングにて行われます。世話人の先生方には別途メールにてご案内を差し上げます。
核医学会北日本地方会世話人会は、日医放北日本地方会世話人会后にメール配信にて行われます。
- 8) 発表内容の二次利用・ダウンロード・スクリーンショットは禁止します。

お問い合わせ先

第 147 回 日本医学放射線学会 北日本地方会

第 92 回 日本核医学会 北日本地方会

WEB 学会サポートデスク（平日 10：00 ～ 17：00）

WEB 開設特設サイトに関するお問い合わせ

参加登録、決済方法、データ登録、発表閲覧、領収書・参加登録証明書に
関するサポート

E-mail : support@jrs-kitanihon2022aut.jp

運営事務局

演題募集、データ登録期間終了後の抄録修正、ほか上記以外のご不明点等

東北大学放射線科医局

〒 980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

E-mail : jrs-kitanihon@rad.med.tohoku.ac.jp

発表演題

★：卒後 15 年以下（優秀演題賞対象）

診断

頭頸部

診 1. 骨内髄膜腫の 2 例 ★

穂積宏俊¹、関野啓史¹、田中優見¹、蛭田まほり¹、柳沼佑基¹、渡邊宏剛¹、
山國 遼¹、箱崎元晴¹、末永博紀¹、黒岩大地¹、長谷川靖¹、菅原茂耕^{1,2}、
石井士朗¹、福島賢慈¹、伊藤 浩^{1,2}

1 福島県立医科大学 放射線医学講座

2 福島県立医科大学 先端臨床研究センター

診 2. 膠芽腫における TERT プロモーター領域遺伝子変異の有無に関する画像的バイオマーカーの検討

渡會文果、石井芳樹、伊勢元晴、村嶋祐太郎、大原紳、高梨悠、菅井康大、
小畑淑恵、鈴木啓介、小林篤紀、平賀利匡、紺野義浩、豊口裕樹、桐井一邦、
柴田亜希子、鹿戸将史

山形大学医学部附属病院 放射線診断科

診 3. Intratumoral Susceptibility Signals (ITSS) による腫瘍血管形状評価と glioma grading ★

李麗¹、麦倉俊司¹、森菜緒子²、梅津篤司¹、佐藤志帆¹、森下陽平¹、高瀬圭¹

1 東北大学 放射線診断科

2 秋田大学 放射線科

診 4. 大脳基底核および白質に広範な石灰化を認めた慢性活動性 Epstein-Barr ウイルス感染症の 1 例 ★

山國遼、田中優見、八巻杏奈、川本菜摘、穂積宏俊、原純子、遠藤吉樹、蛭田
まほり、小檜山歩那美、柳沼佑基、渡邊宏剛、箱崎元晴、末永博紀、黒岩大
地、長谷川靖、菅原茂耕、関野啓史、石井士朗、福島賢慈、伊藤浩

福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座

胸部

- 診 5. 肋間リンパ節転移(ICLNM)の診断、発生までの時間と病態、治療の結果
岸和史、相川剛輔、溝江純悦、廖雪洪、杜開新
北海道大野記念病院 札幌高機能放射線治療センター

- 診 6. 大腸癌肺転移に関連した肺静脈血栓が疑われた一例 ★
今野素子¹、石山公一¹、和田優貴¹、大谷隆浩¹、松田雅純¹、高木倫子¹、
戸沢智樹¹、熊谷聡¹、浅野友之¹、奥山枝里子¹、畠山賢仁¹、篠崎哲学¹、
村田敏樹¹、森菜緒子¹、安倍明²、福田耕二³、柴田浩行³
1 秋田大学医学部附属病院 放射線科
2 大曲厚生医療センター 放射線科
3 秋田大学医学部附属病院 腫瘍内科

腹部・骨盤部

- 診 7. 子宮円靱帯に発生した平滑筋腫の2例 ★
佃彰文、植田はるか、村上健司、鎌田紀美男
函館五稜郭病院 放射線診断・IVR科

乳腺

- 診 8. 偶発性乳房病変 当施設3年間での検討
佐谷望、加賀谷由里子、松浦智徳、田村亮、山田隆之
東北医科薬科大学 放射線医学

IVR

- 診 9. 内腸骨動脈塞栓に preloading coil in plug method(P-CIP)を用いた一例 ★
角田晃久¹、岩村暢寿¹、渋谷剛一¹、掛田伸吾²
1 青森県立中央病院放射線科
2 弘前大学大学院医学研究科放射線診断学講座
- 診 10. バルーンカテーテルによる一時止血と flow control が有用であった
脾動脈断端部仮性瘤 TAE の一例 ★
黒岩大地¹、関野啓史¹、遠藤吉樹²、山國遼¹、末永博紀¹、石井士朗¹、伊藤浩¹
1 福島県立医科大学附属病院
2 大原総合病院

治療

- 治 1. 前立腺癌 VMAT 治療計画における適正な膀胱形状の検討 ★
石川陽二郎、伊藤謙吾、寺村聡司、加賀谷由里子、佐谷望、松浦智徳、
田村亮、山田隆之
東北医科薬科大学 放射線医学
- 治 2. 腎がん定位照射後に Chronic expanding hematoma をきたした一例 ★
石川陽二郎^{1,2}、梅澤玲¹、山本貴也¹、高橋紀善¹、鈴木友¹、伊藤謙吾²、
寺村聡司²、山田隆之²、神宮啓一¹
1 東北大学 放射線治療科
2 東北医科薬科大学 放射線医学
- 治 3. 肺腺癌頸髄浸潤に対し脊髄耐用線量を超過した根治照射を行い2年経過した1例 ★
寺村聡司、石川陽二郎、伊藤謙吾、加賀谷由里子、佐谷望、松浦智徳、
田村亮、山田隆之
東北医科薬科大学 放射線医学
- 治 4. 新設医科大学における VMAT 治療立ち上げの初期経験 ★
伊藤謙吾¹、石川陽二郎¹、寺村聡司¹、加賀谷由里子¹、佐谷望¹、
松浦智徳¹、田村亮¹、山田隆之¹、岸 和馬²、村山友也²、平塚智也²、
下川原滉大²、松浦翔太²、笹崎ゆめ²、佐藤浩一²
1 東北医科薬科大学 放射線医学、
2 東北医科薬科大学病院 放射線部
- 治 5. 緩和照射に先行したステント留置提言が有効であった悪性大静脈症候群の2例
高木倫子¹、和田優貴¹、熊谷聡¹、畠山賢仁²、戸沢智樹²、篠崎哲学²、
村田敏樹²、石山公一²、森菜緒子²
1 秋田大学医学部附属病院 放射線治療科
2 秋田大学医学部附属病院 放射線診断科
- 治 6. 当院の左側乳癌術後に対する深吸気息止め照射の初期経験 ★
赤松妃呂子¹、阿部美空²、下野雅堯²、山下薫²、矢野菜津子¹、金子崇¹、
小野崇¹、川城壮平¹、原田麻由美¹、萩原靖倫¹、市川真由美¹、佐藤啓¹、
根本建二¹
1 山形大学医学部放射線医学講座放射線腫瘍学分野
2 山形大学医学部医学科

- 治 7. 重粒子センターの進捗報告 ～治療対象とご紹介方法について～
佐藤啓、矢野菜津子、金子崇、小野崇、川城壮平、原田麻由美、赤松妃呂子、
萩原靖倫、市川真由美、根本建二
山形大学医学部放射線医学講座放射線腫瘍学分野
- 治 8. 両側頸動脈小体腫瘍に対して放射線治療を施行した 1 例 ★
西川昇¹、安田耕一¹、藤田祥博¹、檜垣朔¹、志藤元泰¹、宮崎智彦¹、
高橋周平¹、加納里志²、本間明宏²、青山英史¹
1 北海道大学病院放射線治療科
2 北海道大学病院耳鼻咽喉科頭頸部外科
- 治 9. 腹臥位照射の 2 例
川口英夫、藤岡一太郎、田中円葵、畑山佳臣、青木昌彦
弘前大学放射線治療科
- 治 10. 甲状腺分化癌術後アジュバント RAI の治療成績
川口英夫、藤岡一太郎、田中円葵、畑山佳臣、青木昌彦
弘前大学放射線治療科
- 治 11. rhTSH 併用 RAI 投与時に残存病変が指摘された症例の検討
川口英夫、藤岡一太郎、田中円葵、畑山佳臣、青木昌彦
弘前大学放射線治療科
- 治 12. 長期経過観察された食道癌化学放射線療法後における心事故と心臓 MRI 所見の
関連性について
梅澤玲¹、角谷倫之¹、山本貴也¹、高橋紀善¹、鈴木友¹、岸田桂太¹、
尾股聡¹、小川弘明¹、佐藤雄太¹、原田日南子¹、関康宏¹、大田英揮²、
高木英誠²、高瀬圭²
1 東北大学病院 放射線治療科
2 東北大学病院 放射線診断科

核医学

核 1. Metavol 発表から 8 年間のレビュー：医師によるソフトウェア開発の利点と課題

平田健司^{1,2}、真鍋治³、渡邊史郎²、竹中淳規^{1,2}、工藤與亮^{1,4}

1 北海道大学大学院医学研究院画像診断学教室

2 北海道大学病院核医学診療科

3 自治医科大学付属さいたま医療センター 放射線科

4 北海道大学病院放射線診断科

核 2. SiPM PET と従来型 PET による小構造生理的集積の比較検討 ★

渡邊史郎^{1,2}、平田健司^{1,2}、竹中淳規^{1,2}、孫田恵一³、新山大樹⁴、
工藤與亮^{1,5}

1 北海道大学大学院医学研究院画像診断学教室

2 北海道大学病院 核医学診療科

3 北海道大学病院 医療技術部

4 フィリップス・ジャパン

5 北海道大学病院 放射線診断科

核 3. 心臓移植後の FDG-PET で 体外型人工心臓の刺入部痕に高集積が見られた一例 ★

針谷綾花、外山由貴、阿部未玲、益田淳朗、前川由依、齊藤美穂子、
高浪健太郎、高瀬圭
東北大学病院放射線診断科

核 4. 一過性の運動による反応時間の短縮には内因性ドーパミンが関係する

安藤創一^{1,2}、藤本敏彦³、四月朔日聖一²、平岡宏太良²、武田和子²、
小林中¹、今野大成¹、Nasir FBM²、Lin YuChen⁴、石川洋一²、船木善仁²、
古本祥三²、渡部浩司²、田代学²

1 電気通信大学

2 東北大学サイクロトロン・RI センター

3 東北大学高度教養教育・学生支援機構

4 台湾国立成功大学

核 5. 神経炎症イメージングのための新規 PET 薬剤[18F]SMBT-1 の動態解析

(Work in Progress)

平岡宏太良¹、メスフィン・ベリフ¹、石岡有生¹、四月朔日聖一¹、石川洋一²、
船木善仁²、稲村瑛仁³、原田龍一⁴、石木愛子⁶、古本祥三²、岡村信行⁵、
渡部浩司³、田代学¹

1 東北大学サイクロトロン・RI センター サイクロトロン核医学研究部

2 東北大学サイクロトロン・RI センター 核薬学研究部

3 東北大学サイクロトロン・RI センター 放射線管理研究部

4 東北大学大学院医学系研究科 機能薬理学分野

5 東北医科薬科大学医学部 薬理学

6 東北医科薬科大学医学部 地域医療学

核 6. Distance-Weighted Histogram アルゴリズムを用いたドパミントランスポータ解析：
ヤール分類との比較

沖崎貴琢¹、中山理寛¹、木村隆²、鈴木康博²、大屋明希子¹、野村優里菜¹、
上條那緒子¹、野村健太¹、緒方美季¹、上枝翔¹、宇野貴寛³、佐藤順一³

1 旭川医科大学 放射線医学講座

2 旭川医療センター 脳神経内科

3 旭川医科大学病院 放射線部

核 7. 反応性アストログリオシスを定量化する新規画像バイオマーカーの研究開発：
認知症疾患の層別化における[18F]SMBT-1 の有用性の検討

田代学^{1,2}、平岡宏太良^{1,2}、四月朔日聖一^{1,2}、麦倉俊司²、富田尚希²、
菊池昭夫²、古川勝敏³、川勝忍⁴、小林良太⁵、渡部浩司^{1,2}、石井賢二⁶、
加藤隆司⁷、古本祥三^{1,2}、岡村信行³

1 東北大学サイクロトロン・RI センター

2 東北大学病院

3 東北医科薬科大学病院

4 福島県立医科大学会津医療センター

5 山形大学医学部附属病院

6 東京都健康長寿医療センター

7 国立長寿医療研究センター

核 8. 大学院における分子イメージング関連教育の試み

田代学^{1,2,3}、平岡宏太良^{1,2,3}、古本祥三^{1,2,6}、志田原美保^{1,5}、渡部浩司^{1,2,4,5}、
金田朋洋^{2,3}、神宮啓一^{2,3}、樋口真人^{3,7}、張明栄^{6,7}、東達也^{3,7}、須原哲也^{3,8}、
馬場嘉信^{8,9}、権田幸佑^{3,10}、高瀬圭^{2,3}

1 東北大学サイクロトロン・RI センター

2 東北大学病院

3 東北大学大学院医学系研究科

4 東北大学大学院医工学研究科

5 東北大学大学院工学研究科

6 東北大学大学院薬学研究科

7 量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所

8 量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所

9 名古屋大学大学院工学研究科

10 東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター

デビューセッション

デビュー 診断

1. 成人例で認めた EBV 感染に伴う ADEM と診断した 1 症例
篠崎哲学、松田雅純、村田敏樹、村澤映見佳、今野素子、大谷隆浩、石山公一、森菜緒子
秋田大学医学部附属病院 放射線科
2. 海馬内 network と軽度認知障害の関連性：脳 MRI を用いた大規模疫学研究
笠井星良¹、梅村芳史¹、辰尾宗一郎¹、渡邊啓太²、中路重之³、掛田伸吾¹
1 弘前大学大学院医学研究科 放射線診断学講座
2 京都大学 オープンイノベーション機構
3 弘前大学 COI 研究推進機構
3. 軽度認知障害(MCI)における脈絡叢の容積変化
梅村芳史¹、笠井星良¹、辰尾宗一郎¹、渡邊啓太²、中路重之³、掛田伸吾¹
1 弘前大学医学部附属病院 放射線診断学講座
2 京都大学 オープンイノベーション機構
3 弘前大学 COI 研究推進機構
4. 眼部帯状疱疹に視神経周囲炎を併発し、遅発性に硬膜肥厚が出現した 1 例
石井芳樹¹、菅井康大¹、伊勢元晴¹、村嶋祐太郎¹、大原紳¹、高梨悠¹、小畑淑恵¹、鈴木啓介¹、小林篤紀¹、平賀利匡¹、紺野義浩¹、豊口裕樹¹、桐井一邦¹、渡會文果¹、柴田亜希子¹、鹿戸将史¹、太田康之²
1 山形大学医学部附属病院 放射線診断科
2 山形大学医学部 内科学第三講座
5. 当院で経験した lymphomatosis cerebri の画像所見に関する検討
阿部未玲、森下陽平、遠藤成、山森瑛子、加藤恵里奈、李麗、佐藤志帆、梅津篤司、麦倉俊司、高瀬圭
東北大学病院放射線診断科

6. Arterial spin labeling の診断有用性が示唆されたメトロニダゾール脳症
の2例

村田敏樹¹、松田雅純¹、畠山賢仁¹、今野素子¹、大谷隆浩¹、森菜緒子¹、
吉田健二²、中永士師明²、遠藤天太郎³、山田武千代³

1 秋田大学医学部附属病院 放射線科

2 秋田大学医学部附属病院 救急科

3 秋田大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科

7. 中高年男性に発生した solid-pseudopapillary neoplasm の1例

若林直人¹、木村理奈¹、常田慧徳¹、中川純一¹、西岡典子¹、坂本圭太¹、
加藤扶美¹、栗谷将城³、松井あや⁴、伊野永隼^{4,5}、清水亜衣⁵、三橋智子⁵、
工藤與亮^{1,2}

1 北海道大学病院放射線診断科

2 北海道大学大学院医学研究院画像診断学教室

3 北海道大学病院消化器内科

4 北海道大学病院消化器外科Ⅱ

5 北海道大学病院病理診断科

8. 腎癌部分切除後に結節病変が出現し、播種との鑑別が難しかった後腹膜
デスモイド腫瘍の1例

猿田里音¹、石山公一¹、大谷隆浩¹、浅野友之¹、戸沢智樹¹、今野素子¹、
畠山賢仁¹、森菜緒子¹、関根悠哉²、羽渕友則²

1 秋田大学医学部附属病院 放射線科

2 秋田大学医学部附属病院 泌尿器科

9. 複数の間接所見のみを認めた浸潤性膵管癌の画像所見と病理像の対比

伊勢元晴¹、紺野義浩¹、石井芳樹¹、村嶋祐太郎¹、大原紳¹、高梨悠¹、
菅井康大¹、小畑淑恵¹、鈴木啓介¹、小林篤紀¹、平賀利匡¹、豊口裕樹¹、
桐井一邦¹、渡會文果¹、柴田亜希子¹、鹿戸将史¹、宇都宮文²、二口充²

1 山形大学医学部附属病院 放射線診断科

2 山形大学医学部 病理学講座

- 1 0. 治療困難が予想される肝性脳症に対し、複数回 IVR を行い奏功した 2 例
中山愛子¹、佐藤友美²、穴場比奈野³、鎌田裕基²、青木英和²、大田英揮²、
小黒草太²、高瀬圭²
1 東北大学医学部医学科 6 年
2 東北大学 放射線診断科
3 仙台医療センター
- 1 1. CV ポートのフィブリンシースに起因した炎症性腫瘍の一例
大崎洸、向井田瑛佑、曾根美都、瀧野亮、藤田洸太郎、川島和哉、鈴木智大、
加藤健一、吉岡邦浩
岩手医科大学放射線診断科

デビュー 治療

1. 再発前立腺基底細胞癌に対して放射線治療を行った 1 例
梅宮和真
福島県立医科大学 放射線腫瘍学講座
2. 当院における転移性脳腫瘍への術後定位照射症例の検討
高橋周平¹、森崇¹、打浪雄介¹、西岡健太郎¹、茂木洋晃²、山口秀²、青山英史¹
1 北海道大学病院 放射線治療科
2 北海道大学病院 脳神経外科
3. 食道類基底細胞癌に根治的化学放射線治療を行った 1 例
奥田晋作^{1,2}、石川陽二郎^{1,2}、梅澤玲¹、山本貴也¹、高橋紀善¹、鈴木友¹、
伊藤謙吾²、寺村聡司²、山田隆之²、神宮啓一¹
1 東北大学 放射線治療科
2 東北医科薬科大学 放射線医学

デビュー 核医学

1. 当院における PRRT の経験と隔離期間に関する検討
若林直人¹、竹中淳規^{2,3}、渡邊史郎²、北川悠¹、小市裕太¹、渡辺祈一¹、
平田健司^{2,3}、工藤與亮^{1,3}
1 北海道大学病院放射線診断科
2 北海道大学病院核医学診療科
3 北海道大学大学院医学研究院画像診断学教室
2. PET創薬支援を目指した化合物のヒト脳 PET 画像の予測手法の提案
芳川彩乃、宮嶋樹生、佐橋京征、志田原美保
東北大学大学院工学研究科
3. 新規 PET トレーサー[18F]SMBT-1 の全身生理的集積の評価
メスフィン・ベリフ^{1,3}、石岡有生^{1,3}、稲村瑛仁¹、四月朔日聖一^{1,2}、三宅正泰¹、
平岡宏太良^{1,2}、原田龍一³、古本祥三^{1,2}、岡村信行⁴、渡部浩司^{1,2}、田代学^{1,2}
1 東北大学サイクロトロン・RI センター
2 東北大学病院
3 東北大学大学院医学系研究科
4 東北医科薬科大学医学部
4. 脳病理標本を用いた新規タウトレーサー[18F]SNFT-1 の結合選択性評価
清水悠暉^{1,2}、原田龍一^{3,4}、横山裕香^{1,2}、Pradith Lerdsiriruk²、石川洋一²、
岩田錬²、工藤幸司⁴、谷内一彦³、岡村信行⁵、古本祥三²、田代学^{2,6}
1 東北大学大学院薬学研究科
2 東北大学サイクロトロン・RI センター
3 東北大学大学院医学系研究科
4 東北大学加齢医学研究所
5 東北医科薬科大学医学部
6 東北大学大学病院
5. タンパク質 PET プローブによる脳内イメージングへの試み
盛戸貴裕^{1,2}、原田龍一²、岩田錬¹、古本祥三¹、谷内一彦^{1,2}、田代学¹
1 東北大学サイクロトロン・RI センター
2 東北大学機能薬理学

6. 筆記動作時の手部と前腕部の筋活動：FDG-PET 研究

加納康裕¹、安藤創一¹、松浦広季¹、今野大成¹、YuChen Lin²、伊藤浩³、
根本彩香³、久保均³、田代学⁴

1 電気通信大学

2 台湾国立成功大学

3 福島県立医科大学

4 東北大学サイクロトロン・RI センター

7. カーフレイズ運動実施時の下腿の筋活動に関する FDG-PET 研究
(preliminary report)

川上泰史¹、藤本敏彦²、メスフィン・ベリフ¹、颯颯武¹、安藤創一³、
四月朔日聖一¹、平岡宏太良¹、田代学¹

¹東北大学サイクロトロン・RI センター

²東北大学高度教養教育・学生支援機構

³電気通信大学

共催セミナー

「アルツハイマー病の画像診断と治療の最前線」

演者

東北医科薬科大学医学部薬理学教室 教授
岡村 信行 先生

座長

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
サイクロトロン核医学研究部 教授
東北大学病院 放射線診断科 兼務
田代 学 当番世話人

共催：GE ヘルスケアファーマ株式会社

共催セミナー

「セラノスティックスの現状と東北大 CYRIC の取り組み」

演者

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
センター長

兼 放射線管理研究部 教授

渡部 浩司 先生

座長

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター

サイクロトロン核医学研究部 教授

東北大学病院 放射線診断科 兼務

田代 学 当番世話人

共催：株式会社千代田テクノル

* MEMO *



FASTlab™ 2 multi-tracer platform

それは診断薬の未来を鮮やか(マルチ)に彩る



¹⁸F-FDG



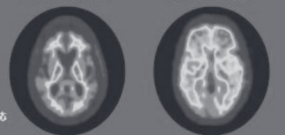
VIZAMYL™
Flutemetamol (¹⁸F)
Injection

※ 商品名: VIZAMYL™ (ビザミル)
一般名: フルタメタモル (F)
※ 18F フラット



院内製造用PET薬剤:
VIZAMYL™ ビザミル®
(アルツハイマー型認知症診断薬)

アミロイドロイドメーシングを抑制した
PIBのラベル化合物「ビザミル」にも対応



FDGとビザミル

1台で2つの診断薬が合成可能な日本初のPET用薬剤合成装置

PET薬剤合成用の放射線医薬品合成設備FASTlab2は、複数のPET用薬剤を効率的に製造することが可能な、フルパッケージング・カセット方式を採用したフレキシブル合成プラットフォームです。FDG、もしくはVIZAMYL合成用カセット使用することにより、各々 [¹⁸F] FDG/VIZAMYLを簡便に効率よく合成することが可能です。



GEヘルスケア・ジャパン
カスタマー・コールセンター 0120-202-021
gehealthcare.co.jp

【FASTlab2】

医療機器承認番号: 23100BZX00015000
放射性医薬品合成設備FASTlab2
※ VIZAMYL (ビザミル) は国の登録商標であり、一般名称はフルタメタモル (F) です。
記載内容に関しては誤りがないことを保証します。ご了承ください。
【JB63748JA(1)】【JB59357JA】【JB65824XA】

放射線の安全利用をトータルサポート

安全取扱機器・備品

各種遮蔽体の設計および販売
RI防護衣・消耗品
PET関連機器



放射線測定機器

蛍光ガラス線量計
サーベイメータ/個人被ばく線量計
放射線管理総合システム
フィルム線量計



サイクロترون 解体サービス



サイクロترون解体
業務・測定サービス

アイソトープ事業

核医学装置のQC機器・ 研究用放射性試薬

ガンマカメラ検出器QC線源
Dose Calibrator QC線源
PET検出器用校正線源
(⁶⁸Ga・⁹⁰Y 等)



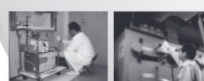
コンサルティング業務



RI施設の設計・施工
施設能力見直し計算
申請書・届出作成支援

保守管理

測定器の点検・校正・修理
作業環境測定
各施設機器の点検
RI施設の廃止



Canon



Introducing our new approach to AI in healthcare

AIテクノロジーを活用した、新しい医療価値の創出——。
その世界の起点を
私たちは変わることなく、尊い「いのち」への
貢献であると考えています。

一人ひとりの患者さんのペーシェント・ジャーニー。
さまざまなシーンで、よりパーソナライズされた
高精度な診断を支えるのは、高精度データです。

高精細検出器をはじめとする独自技術を、
機械学習・深層学習の技術と融合させる。
私たちのアプローチから生まれた
ソリューションはすでに、
診断の「質」の向上、CTにおける被ばく量の低減など、
新たな医療の世界をかたちづくっています。

<Altivity> は、キヤノンメディカルシステムズの
AIソリューション・ブランドです。

M000087

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

Magnescope®

meeglumine gadoterate



Guerbet

環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ® 静注38%シリンジ

Magnescope® iv inj. 38% Syringe
10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL

ガドテル酸メグルミン注射液

処方箋医薬品[※]

注) 処方箋医薬品: 注意—医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、禁忌 (原則禁忌を含む) および
使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。



製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社**
東京都千代田区麹町6丁目4番6号
<http://www.guerbet.co.jp/>

2022年6月作成
マグネスコープ、Magnescopeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。MSG2206L1

SiPM搭載PET・CT装置

Biograph Vision

This is PET

www.siemens-healthineers.com/jp

業界最高レベル*のTOF時間分解能214psを実現。
圧倒的な検出精度、高い検査スループット、被検者ファーストの優しさ。
PET・CTに求められる画質、効率、優しさ、という3つの条件を
これまでとは次元の異なる高いレベルで連立させた、
まさに「the PET」と呼ぶにふさわしい、新世代のシステムの誕生です。

*半導体検出器搭載PET装置取り扱い企業の公式ホームページで
公開されている数値について自社調査



SIEMENS
Healthineers

X線CT組合せ型ボトムCT装置 バイオグラフ mCT 認証番号: 221AD8ZX00015000



仙台画像検診クリニック
Sendai Medical Imaging Clinic

PET/CTで全身の「がん」を診断

Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	P1コース	P2コース	Mコース
PET/CT 検診	PET/CT 人間 ドック	PET/CT がん 検診	PET/CT ・MRI 検診	当日 結果説明 付き	免疫力 判定検査 付き	MRI 人間 ドック
約3時間	約3.5時間	約3.5時間	約5時間	約6.5時間	約6時間	約2時間
82,000円	95,000円	115,000円	170,000円	220,000円	200,000円	60,000円

PET/CTがん検診が82,000円(自由診療・税込)～
土日、祝日もご受診いただけます。



〒981-0022 宮城県青葉区五橋2-1-25
フリーダイヤル: 0120-865-750

院長 木曾 啓祐

仙台市営地下鉄
五橋駅下車すぐ
専用駐車場有

今、がん検診は
総合画像検診の時代。

星陵クリニックグループ

日本脳ドック学会認定施設No.16265

医療法人 西隆会

厚生仙台クリニック

[PETがん画像診断センター]

PET/CT 1台 (Discovery IQ)
MRI 1台 (Vantage Elan 1.5T)

各医療機関依頼によるPET検査および診断
PETがん検診、アミロイドPET検査
脳ドック、人間ドック、各種健診



【住所】〒981-0933 仙台市青葉区柏木1丁目5-45

【TEL】022-727-7667 【FAX】022-727-7668

【URL】<https://www.kousei-sendai.jp>

日本脳ドック学会認定施設No.11159

医療法人星陵会

仙台星陵クリニック

[画像診断センター]

MRI 3台 (Signa HDxt 1.5T Ver28)
CT 1台 (SOMATOM Perspective)

各医療機関依頼によるMRI・CT検査および診断
遠隔地医療機関撮影MRI・CT・PET・シンチ・マンモ画像の読影



【住所】〒980-0801 仙台市青葉区木町通2丁目4-45

【TEL】022-273-3533 【FAX】022-273-3440

【URL】<https://www.seiryō.or.jp>

人に優しい放射線医療を地域のために



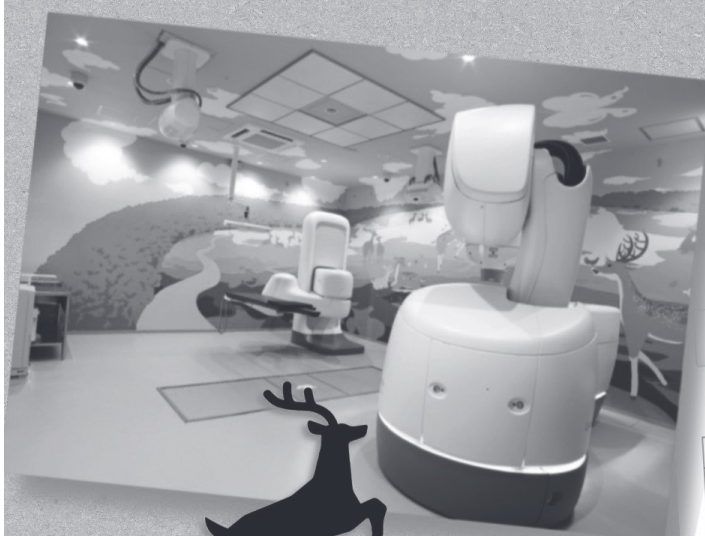
医療法人 秀放会

仙台総合放射線クリニック

SENDAI Radiation Oncology & Imaging Clinic

理事長 小川 芳弘

院長 日向野 修一



放射線科

診療内容：放射線治療・画像診断・脳ドック

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 - 12:30	○	○	○	○	○	画像	休診
14:00 - 17:30	○	○	治療	○	○	休診	休診

※「治療」は、放射線治療のみ
※「画像」は、画像診断・脳ドックのみ
※休診日：土曜日（13:00以降）・日曜日・祝日



〒981-3121 仙台市泉区上谷刈字向原21番地の4

TEL: 022(375)1231 FAX: 022(346)1805 URL: <http://www.sendai-roic.or.jp>



処方箋医薬品^注
放射性医薬品・局所脳血流診断薬

薬価基準収載

パービューザミン[®]注

放射性医薬品基準塩酸N-イソプロビル-4-ヨードアンフェタミン (123I) 注射液

注) 注意・医師等の処方箋により使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

資料請求先
日本メジフィジクス株式会社
〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT検査について紹介しています。
<https://www.nmp.co.jp>

2021年3月作成



非イオン性尿路・血管造影剤

300注 20mL・50mL・100mL
370注 20mL・50mL・100mL
300注シリンジ 50mL・80mL・100mL
370注シリンジ 50mL・80mL・100mL

イオプロミド「BYL」

処方箋医薬品 (注意・医師等の処方箋により使用すること) 薬価基準収載

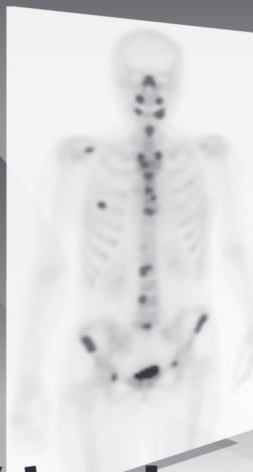
※ 効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意につきましては、製品添付文書をご参照ください。

Clear Direction. ➤ From Diagnosis to Care.

製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]
バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
<https://pharma.bayer.jp>
[コンタクトセンター]
0120-106-398
＜受付時間＞ 9:00～17:30 (土日祝日・当社休日を除く)

イオプロミド「BYL」

2022年4月作成



放射性医薬品／
骨疾患診断薬・脳腫瘍及び脳血管障害診断薬
処方箋医薬品^注

テクネ[®] MDP 注射液/キット

放射性医薬品基準メチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液/注射液 調製用 薬価基準収載

^注注意—医師等の処方箋により使用すること。

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」
等については電子添文をご参照ください。

2022年3月作成



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング



考え方ひとつ。

たとえば、きょう中にどうしても終わらせなければならない仕事があるとしたら。今は午後の3時。どんなに頑張っても夜10時まではまちがいなくかかってしまいそうな内容とボリューム。こんな時に限って、電話やら、来客やら、クレームなんかが舞い込んでくるもの。「もういい加減にしてくれ!」と誰にともなく言いたくなる、そんなことってありますよね。こんな時こそ、コーヒーの1杯でも飲んでひと休み。文章でいう“行替え”ってヤツでしょうか。どうせやるなら、楽しめる余裕を持って、ね。そして、頼めるものはどんどん頼んでしまいましょう。わたしたちカガワ印刷は、印刷に関するどんなご相談でも承ります。資料集・統計集・事務用印刷物から撮影・デザイン・コピーなど、困ったとき、いざというときに、必ずあなたのお役に立てる仕事が出来ると思いますよ。

ふ た つ 返 事 。
カガワ印刷株式会社

☎022-262-5551 📠022-262-5553

e-mail: kgw7073@ninus.ocn.ne.jp

〒980-0821 仙台市青葉区春日町1-11

- 各種パンフレット・カタログ・資料集・統計集・記念文集
- ・論文・自費出版物・事務用印刷物
- 写真撮影・デザイン ●コピー

謝 辞

この度の第 147 回日本医学放射線学会北日本地方会および第 92 回日本核医学会北日本地方会の開催にあたりましては、下記の各団体、各企業より格別のご支援を賜りました。ここに謹んで御礼申し上げます。

当番世話人 田代 学

東北医薬品協議会
G E ヘルスケアファーマ株式会社
株式会社千代田テクノル
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
ゲルベ・ジャパン株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
仙台画像検診クリニック
医療法人星陵会 仙台星陵クリニック
医療法人秀放会 仙台総合放射線クリニック
日本メジフィジックス株式会社
バイエル薬品株式会社
P D R ファーマ株式会社
カガワ印刷株式会社

(敬称略、順不同)